

「広報おおたわら」に対する ご意見ありがとつございました

市では、より良い広報紙づくりのため、毎年10名の方に「広報モニター」をお願いしています。平成21年度もモニターの皆様から貴重なご意見をいただきました。その一部をご紹介します。

記事の内容で、お気付きの点がありましたか？

- 国保税率改定がどう変わったか分かりづらかった。標準世帯の例などを出すと、より分かりやすかったのではない。(5月1日号)
- 新型インフルエンザ「対策本部設置」の記事は良かった。特に「咳エチケット」は参考になった。ただ、感染を防ぐための基礎知識が一番大切だと思うので、この記事をメインにしてまとめた方が良かったと思う。(5月15日号)
- 「ごみの正しい出し方に協力を」の記事で、収集しない場合の具体例を記載すると分かりやすかったと思う。(6月1日号)
- 新年度最初の広報ということで、市の予算、事業、組織の変更など、難しい記事が多く、分かりづらかった。(4月1日号)
- 「お笑いライブスペシャル」ゲストのU字工事のプロフィールが2度掲載されていたが、繰り返しなくともいいのでは。(10月1日号)
- 市民憲章に関する作文は、若い人

文章表現で分かりにくいところがありましたか？

- 定額給付金と子育て応援の記事で、一番気になる支給対象の説明が分かりづらかった。箇条書きで説明した方が良かった。しかし、絵による「受け取るまでの流れ」と「Q & A」は分かりやすかった。(4月1日号)
- 道路開通の記事内で「供用開始」などの専門用語が多用されていたが、分かりやすい用語にした方がよい。(4月15日号)
- 全体的に、記事内容を丁寧に伝えようとするあまり、文章が重い感じがする。(5月1日号)

写真やデザイン・レイアウトでお気づきの点がありましたか？

- 市役所の終了時刻変更の記事で、変更前、変更後の時間の色を変えない方が見やすい。この変更は市役所全般を指しているので支所出張所については載せる必要はないと思われる。(2月15日号)
- 市民が写っている写真を見ると、市民のための広報と感ずる。(5月1日号)
- 各地域の花市の風景は良く表現されていた。どんと祭りの写真はもう一工夫欲しかった。(2月15日号)
- 表紙のブルー地に黄色の文字は少し見にくい。(4月1日号)
- 道路開通のテープカットの写真は昔からの定番で、残す必要はあるが、広報の表紙には合わないと思う。(4月1日号)
- 表紙のレイアウトがいつも同じで新鮮味がない。固定せずに記事に合わせてレイアウトも変化させては。(8月15日号)
- 表紙の写真をもっと大きくしたり、2枚入れたり。また、写真の説明文字を大きくしたり、読みたくなる生きた表紙に。(8月15日号)
- 新聞とくらべて行間が狭いため、読みづらい。文字の大きさを含めて見直しが必要だと思つ。(1月1日号)
- 成人式のフォトスケッチ、写真が小さくて感動が伝わってこない。大きな写真が良いと思う。(2月1日号)

今後、広報紙にどのような記事の掲載を希望しますか？

- 今の広報は一方通行。市民参加型の広報が良いと思う。「市民からの

便り、トピックス、おもしろ写真、思い出など色々な情報を募集したり、集めたりすると良いのではないか。(3月15日号)

● 市民が感じている声など、気軽に伝えられるコーナーなどがあるといいと思う。(4月1日号)

● 編集後記の様な場所を作って、広報発行して何年目だとか、色々なことを記述すればおもしろいと思う。(1月1日号)

その他、お気付きの点があれば自由にお書きください。

- フォトスケッチは、毎号楽しい。市の活動や、市民の日常の暮らしなど、いろいろな角度からのスケッチを。(4月15日号)
- 広報綴り込みファイルの全国青少年アウトドア綱引の写真は素晴らしい。生きているようだった。(4月1日号)
- 年齢、性別、暮らし方など異なる、あらゆる市民に読んでもらえる広報づくりを期待している。(4月15日号)
- 大田原市の子育て支援などは、かなり評価できる。子育て中の娘の話では、他市から引っ越してきたお母さんが、とても喜んでいていう。(4月1日号)

問い合わせ

秘書課広報広聴係
TEL (23) 8700

